

令和5年度 和歌山大学 e-annual report

<ダイジェスト版>

令和6年7月

目次

1. はじめに	P2
2. 入学時・入学直後の情報	
2-1 入学者選抜の状況	P3
3. 在学中の情報	
3-1 各授業科目における到達目標の達成状況	P5
3-2 各授業科目における到達目標の達成状況（授業科目に関する情報）	P7
3-3 学修時間	P10
3-4 教員一人あたりの学生数	P11
4. 卒業時・卒業後の情報	
4-1 学位の取得状況	P12
4-2 学生の成長実感・満足度	P13
4-3 ディプロマ・ポリシーに定める資質・能力等の修得状況	P16
4-4 進路の決定状況等の卒業後の状況（就職率や進学率等）	P20
4-5 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年率、中途退学率	P21
4-6 卒業生からの評価	P23
4-7 卒業生に対する評価	P28

1. はじめに

「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」（平成30年11月26日中央教育審議会答申）において、高等教育改革の実現すべき方向性として

・高等教育機関がその多様なミッションに基づき、学修者が「何を学び、身に付けることができるのか」を明確にし、学修の成果を学修者が実感できる教育を行っていること

などが掲げられ、「学修者本位の教育の実現」が謳われています。

和歌山大学においても、本学が有する強みと特色を生かして、「何を学び、身に付けることができたのか」という学修者本位の視点に立ち、学位プログラムについて日常的な点検（モニタリング）を行うとともに、総合的な点検・評価を行い、その結果をもとに教育改善に努めています。

点検・評価を行うためのデータ・情報のうち、学生の学修成果や大学全体の教育成果に関する情報について、『e-annual report』としてホームページで公表しています。公表に当たっては、「入学前・入学直後の情報」「在学中の情報」「卒業時・卒業後の情報」「その他の情報」に分類することで、情報の検索が容易となるよう工夫するとともに、ホームページでは最新データをご確認いただくことができます。当冊子は＜ダイジェスト版＞として年度毎に事項を抽出してとりまとめたものです。

<和歌山大学ホームページ：e-annual report>

https://www.wakayama-u.ac.jp/about/public_information_gallery/education-information/qualityassurance/index.html

2. 入学時・入学直後の情報

2-1 入学者選抜の状況

入学者選抜については、「入学者受入の方針」を定め、これに則して大学として求める資質・能力を有する者を入学者として適切に選抜しています。

和歌山大学学士課程 入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

1. 求める学生像

高等学校あるいはこれに相当する教育機関等における学習や活動を通して、次の知識・技能、能力、態度を有する人を求める。

(1) 知識・技能

・大学入学後の専門を学ぶための基礎となる知識・技能を有する人

(2) 思考力・判断力・表現力

・課題解決に取り組むための基礎となる思考力・判断力・表現力を有する人

(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

・多様で広い知的関心を持ち、他者と関わって、主体的に学ぼうとする意欲や態度を有する人

・身につけた知識や技能を活用し、課題解決に取り組む意欲や態度を有する人

【入学後の期待】

入学時に求められる知識・技能、能力、態度をもとに、各学部・学環の専門教育及び教養教育を学修することができるレベルにまで資質・能力を高めることを期待する。

2. 入学者選抜の基本方針

各学部・学環の特性に応じて、求めている資質・能力を適切に評価することができる選抜方法により実施する。

全学の「入学者受入れの方針」に加え、学部等の学位プログラム毎にも「入学者受入れの方針」を定め、これに則して入学者を選抜しています。

(参考) 各学部の入学者受入れの方針

<https://www.wakayama-u.ac.jp/admission/admission-policy/index.html>

「入学者受入れの方針」に則した選抜が実施されているかを明らかにするため、入試方法の区分に応じた受験者数、合格者数及び入学者数等を以下に示します。

▶ 受験者数、合格者数、入学者数等について

一般選抜前期日程_実績一覧_学部別

学部・学環	募集人員数	志願者数	志望倍率※1	受験者数	実質倍率※2	合格者数	合格率※3	入学者数	入学率※4
教育学部	90	249	2.8	209	2.3	102	48.8%	96	94.1%
経済学部	170	429	2.5	392	2.3	195	49.7%	168	86.2%
システム工学部	160	444	2.8	404	2.5	183	45.3%	165	90.2%
観光学部	60	151	2.5	128	2.1	65	50.8%	55	84.6%
社会インフォマティクス学環	20	47	2.4	41	2.1	24	58.5%	20	83.3%
合計	500	1,320	2.6	1,174	2.3	569	48.5%	504	88.6%

一般選抜後期日程_実績一覧_学部別

学部・学環	募集人員数	志願者数	志望倍率※1	受験者数	実質倍率※2	合格者数	合格率※3	入学者数	入学率※4
教育学部	25	205	8.2	66	2.6	29	43.9%	24	82.8%
経済学部	80	952	11.9	428	5.4	121	28.3%	95	78.5%
システム工学部	100	651	6.5	271	2.7	150	55.4%	106	70.7%
合計	205	1,808	8.8	765	3.7	300	39.2%	225	75.0%

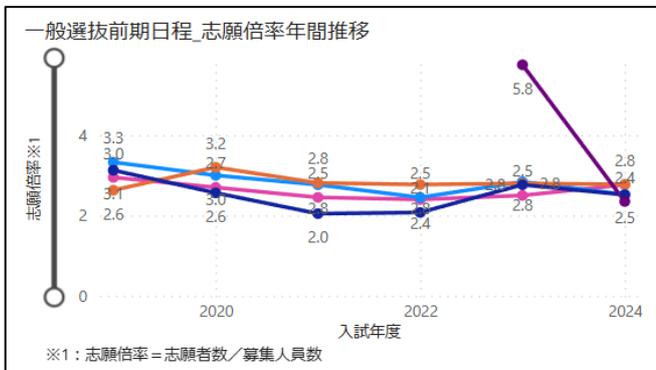
上表の各数値は、属性に該当する実数を表す。

- ※1：志望倍率＝志願者数／募集人員数
- ※2：実質倍率＝受験者数／募集人員数
- ※3：合格率＝合格者数／受験者数×100〔%〕
- ※4：入学率＝入学者数／合格者数×100〔%〕

<一般選抜前期日程 志望倍率年間推移>

<一般選抜後期日程 志望倍率年間推移>

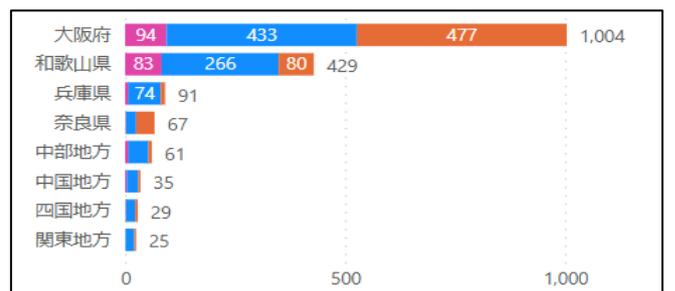
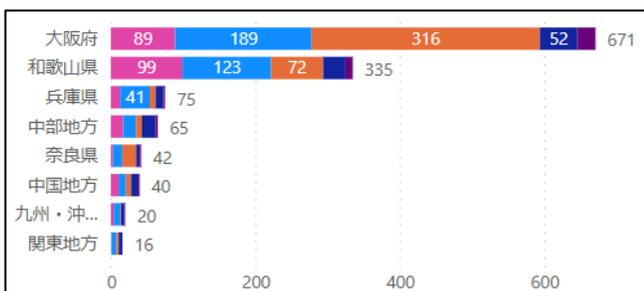
学部・学環 ●教育学部 ●経済学部 ●システム工学部 ●観光学部 ●社会インフォマティクス学環



<一般選抜前期日程 志願者数>

<一般選抜後期日程 志願者数>

学部・学環 ●教育学部 ●経済学部 ●システム工学部 ●観光学部 ●社会インフォマティクス学環



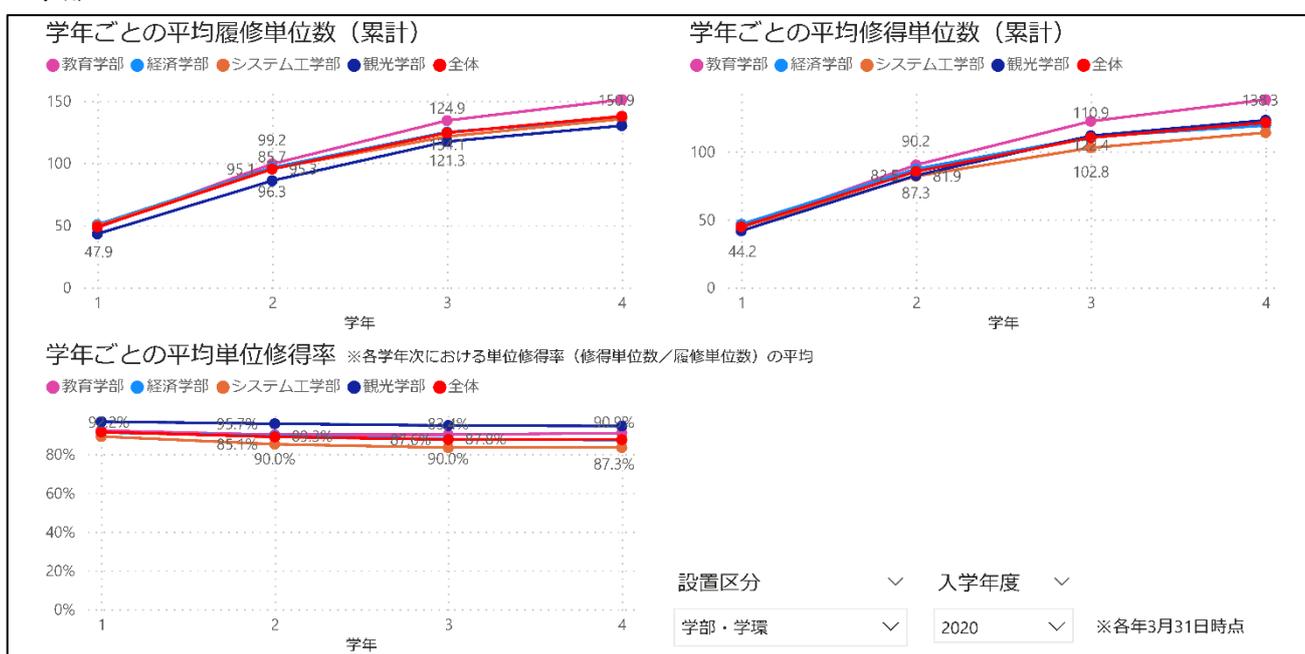
3. 在学中の情報

3-1 各授業科目における到達目標の達成状況

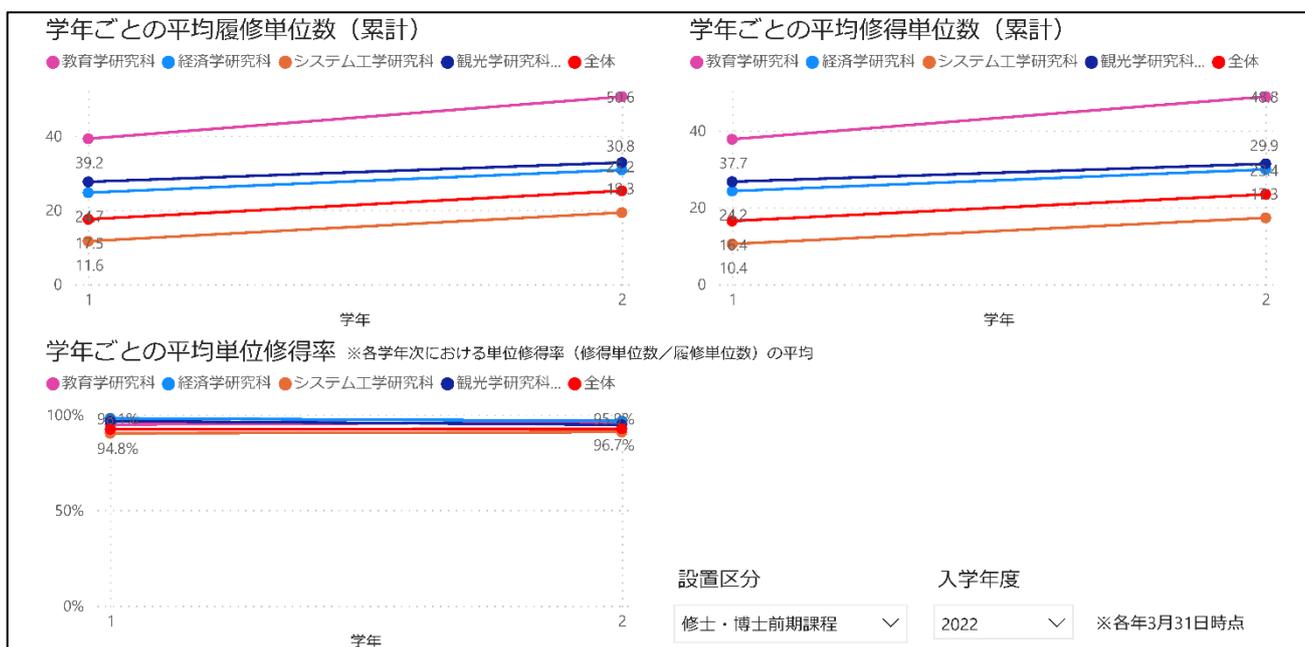
学生が、個々の授業科目の履修の結果として「卒業認定・学位授与の方針」に定められた資質・能力を獲得してゆく過程の全体的な状況を明らかにするため、入学年度別・年度毎の単位修得状況等を以下に示します。

▶ 入学年度別・年度毎の平均履修（修得）単位数について

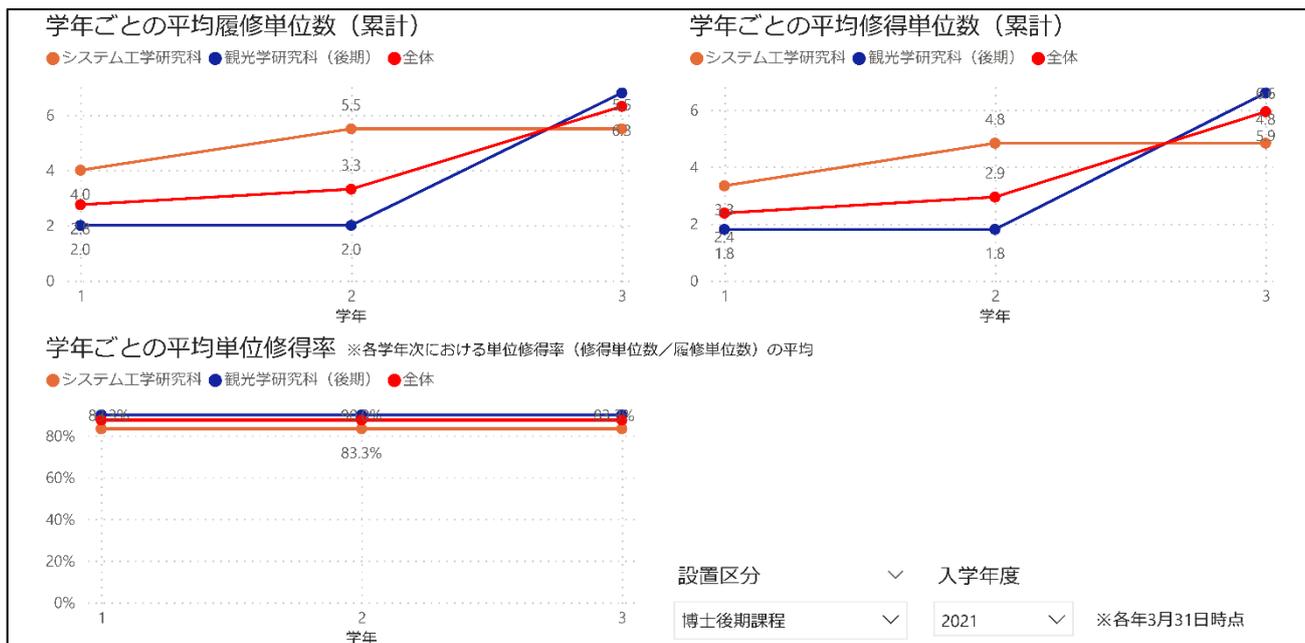
<学部>



<修士・博士前期課程>



< 博士後期課程 >



3-2 各授業科目における到達目標の達成状況（授業科目に関する情報）

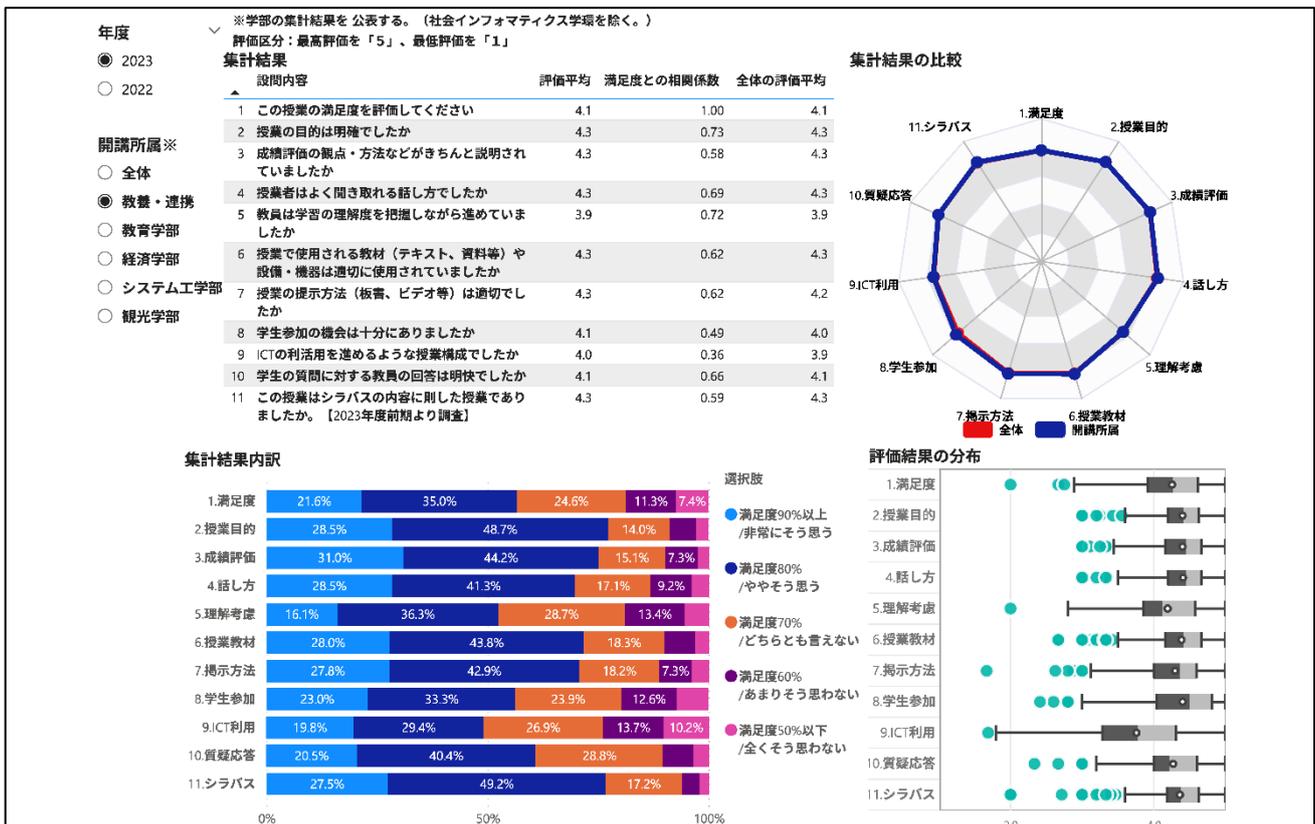
学生が単位を修得した各授業科目における到達目標の達成状況について、当該科目の到達目標、到達目標と「卒業認定・学位授与の方針」との対応関係、成績評価基準及び成績評価手法などを公表することが望ましいとされています。

本学では、これらの情報をシラバスへ記載し学生へ周知するとともに、各学期の授業評価アンケートで実施状況の確認を行っています。

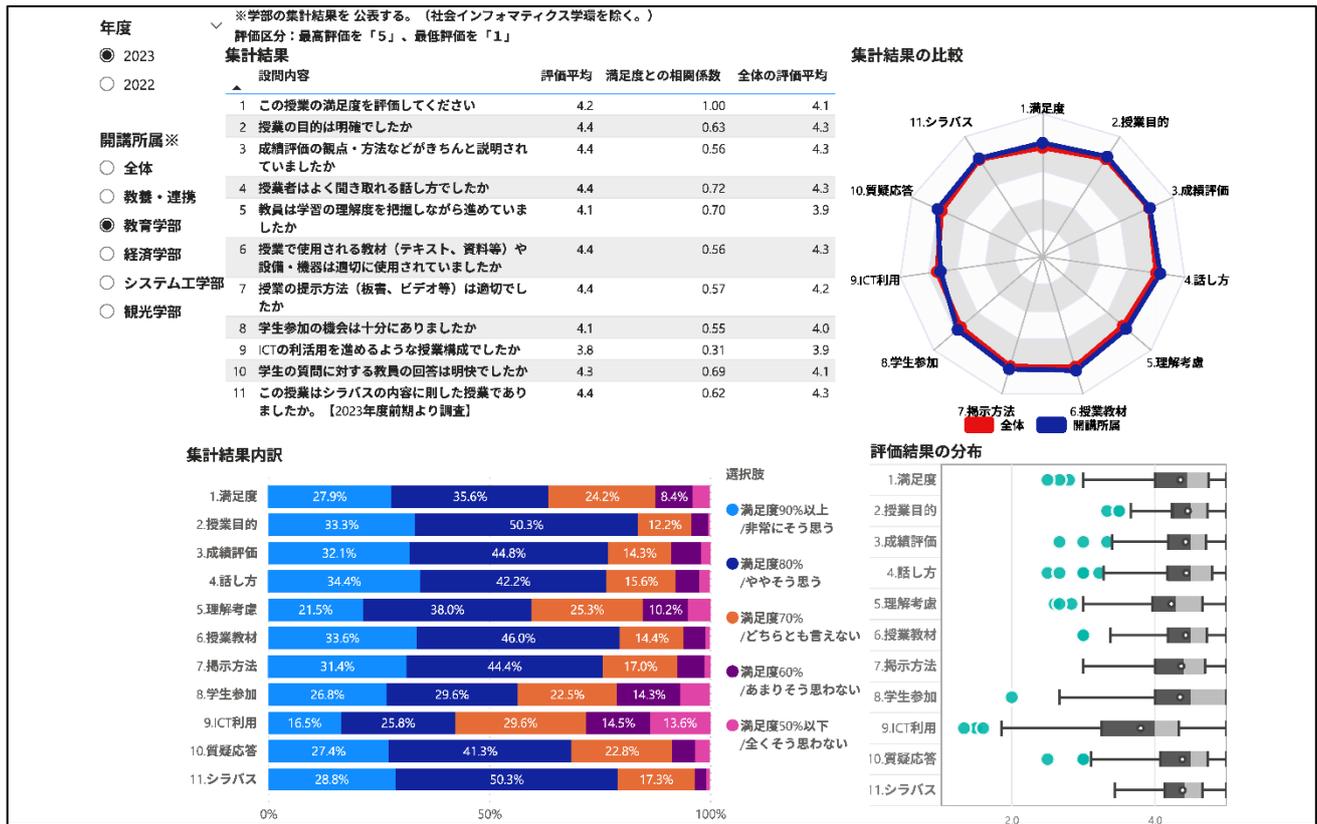
・授業評価アンケート対象科目数及び回答者数について

アンケート対象科目数		延べ回答数_学生所属別	
開講所属	対象科目数	延べ回答数	学生所属
教養・連携	334		
教育学部	228	3,073	教育学研究科
経済学部	215	4,872	経済学研究科
システム工学部	305	8,638	システム工学研究科_博士前期課程
観光学部	110	1,923	観光学研究科_博士前期課程
社会インフォマティクス学環	7	696	観光学研究科_専門職課程
全体（学部及び学環）	1,199	19,202	全体（大学院）
			延べ回答数
			364
			145
			517
			2
			10
			1,038

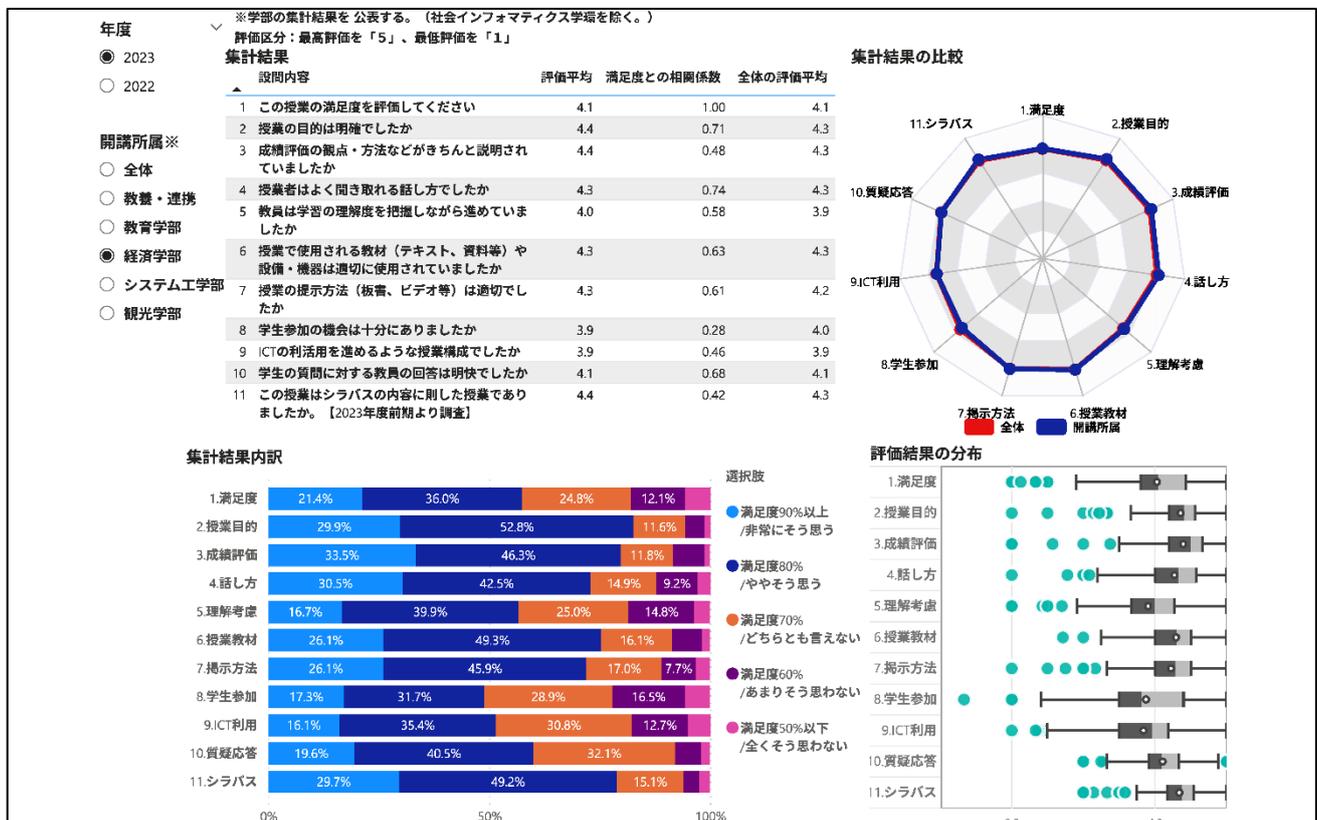
・教養教育科目・連携展開科目



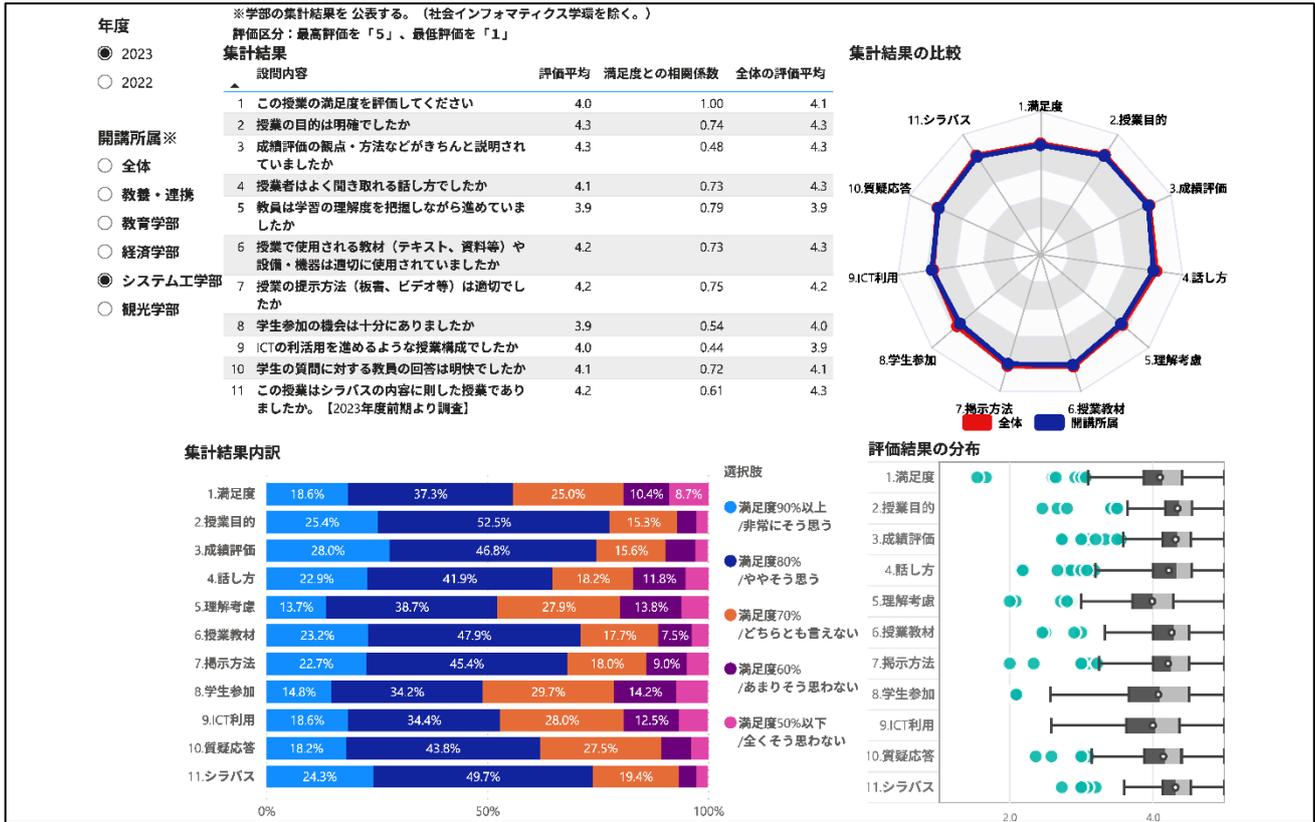
・教育学部



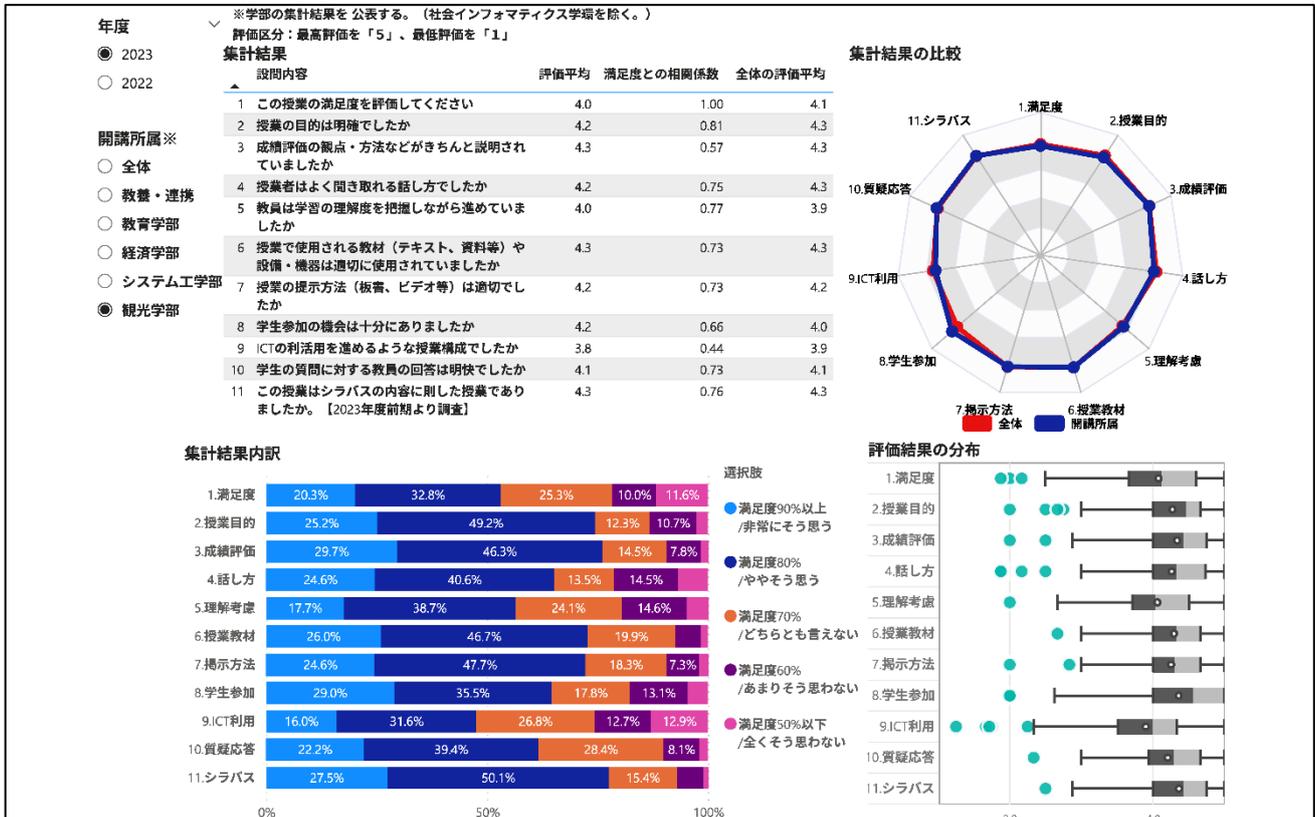
・経済学部



・システム工学部



・観光学部



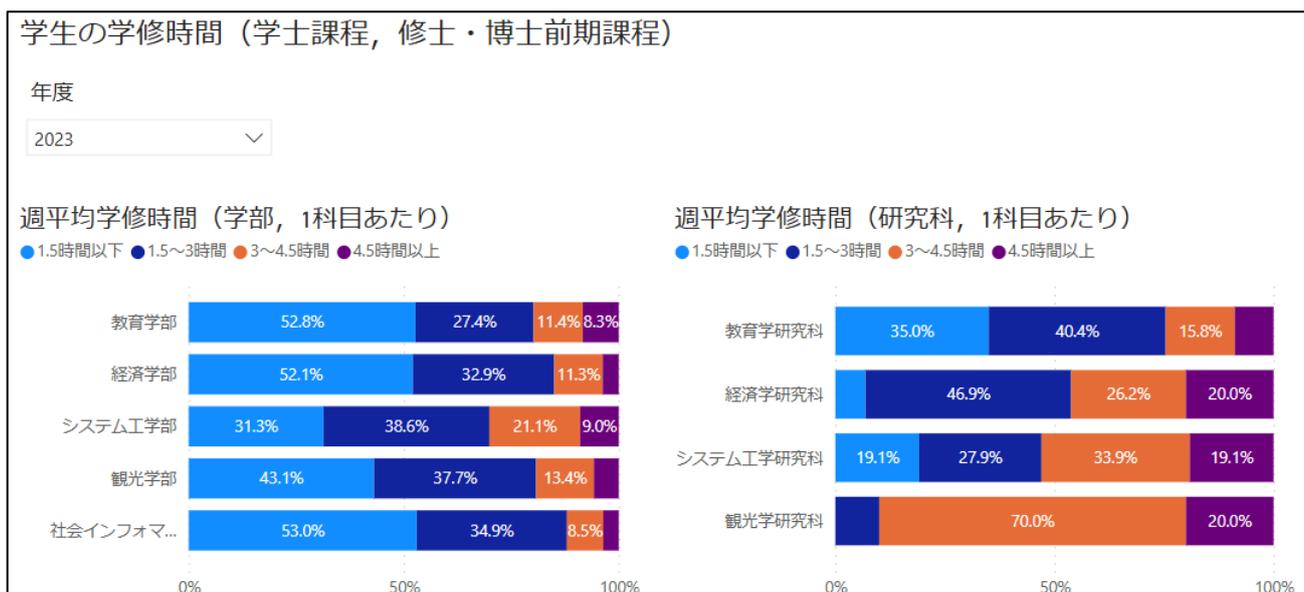
3-3 学修時間

学生が、学位プログラムが期待する水準の資質・能力を身に付けるための一般的な前提条件を満たしているかを明らかにするため、学生が授業内及び授業外で取り組む学修の平均時間を以下に示します。

▶ 学修に費やした時間の平均値及び分布について

- ・各学期に実施されている授業評価アンケートより

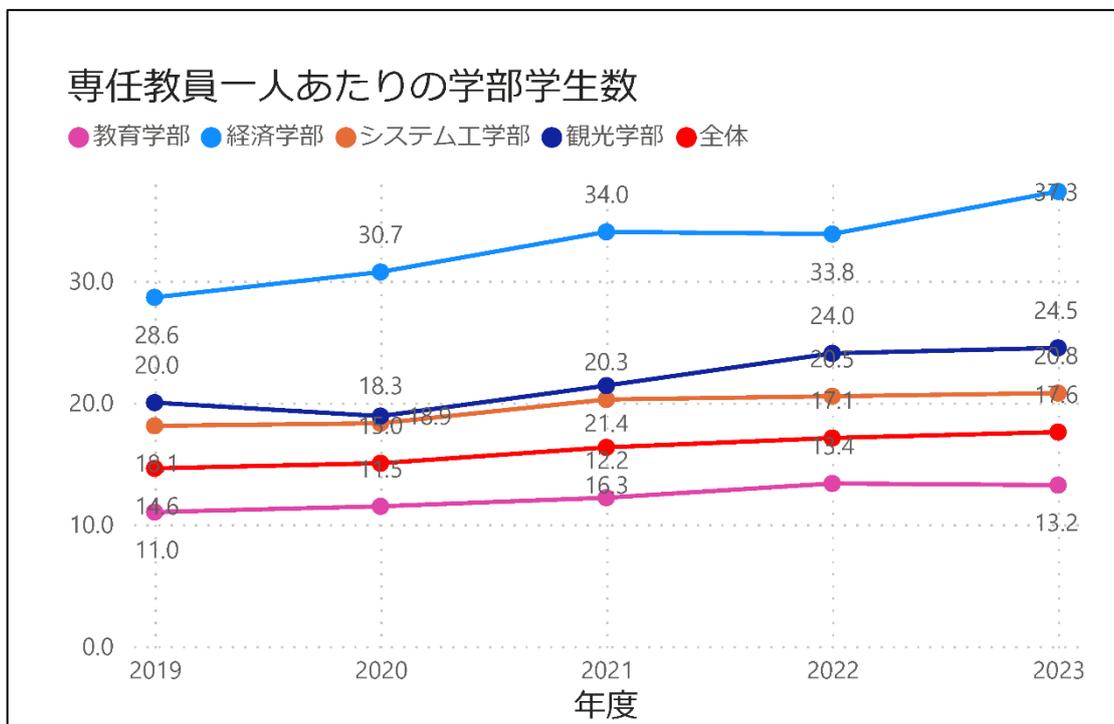
「この授業に関する通常授業期間の学修時間（授業時間を除く、1週間あたりの平均）」について



・令和5年度前期・後期 授業評価アンケート「授業に関する通常授業期間の学修時間について」より集計

3-4 教員一人あたりの学生数

学生数に対して十分な教員を確保することで、密度の濃い授業や丁寧な履修指導が可能な環境であることを明らかにするため、学生数に対して十分な教員を確保していることを以下に示します。



4. 卒業時・卒業後の情報

4-1 学位の取得状況

学生が、個々の授業科目の履修の結果として、「卒業認定・学位授与の方針」に定める資質・能力を備えていることを明らかにするため、学生が取得した学位に関する情報を以下に示します。

▶ 学位の名称と授与者の数について

・年度ごとの学位取得者数（各年3月31日時点）

<学部>

▲ 学位	2019	2020	2021	2022	2023
学士（教育学）	165	170	164	167	164
学士（経済学）	321	325	324	319	307
学士（工学）	299	306	327	312	296
学士（観光学）	110	120	128	105	135
合計	895	921	943	903	902

<修士・博士前期課程>

▲ 学位	2019	2020	2021	2022	2023
教職修士（専門職）	17	19	24	18	19
修士（経済学）	19	35	36	38	36
修士（工学）	125	127	120	136	130
修士（観光学）	8	12	10	11	11
合計	169	193	190	203	196

<博士後期課程>

▲ 学位	2019	2020	2021	2022	2023
博士（工学）	5	6	5	2	1
博士（観光学）	2	6	6	2	1
合計	7	12	11	4	2

4-2 学生の成長実感・満足度

学生が、「卒業認定・学位授与の方針」に定められたそれぞれの資質・能力をどの程度身に付けられているか等に関する学生の主観的な評価を明らかにするため、また、「卒業認定・学位授与の方針」に定められた資質・能力の育成に関してどのような評価を受けているのかを明らかにするため、卒業・修了者を対象にアンケートを実施しています。令和4年度からは全学統一のアンケート項目とし、「卒業認定・学位授与の方針」に対しての認知度・達成度・感想等についてアンケートを実施しました。結果の概要は以下のとおりです。

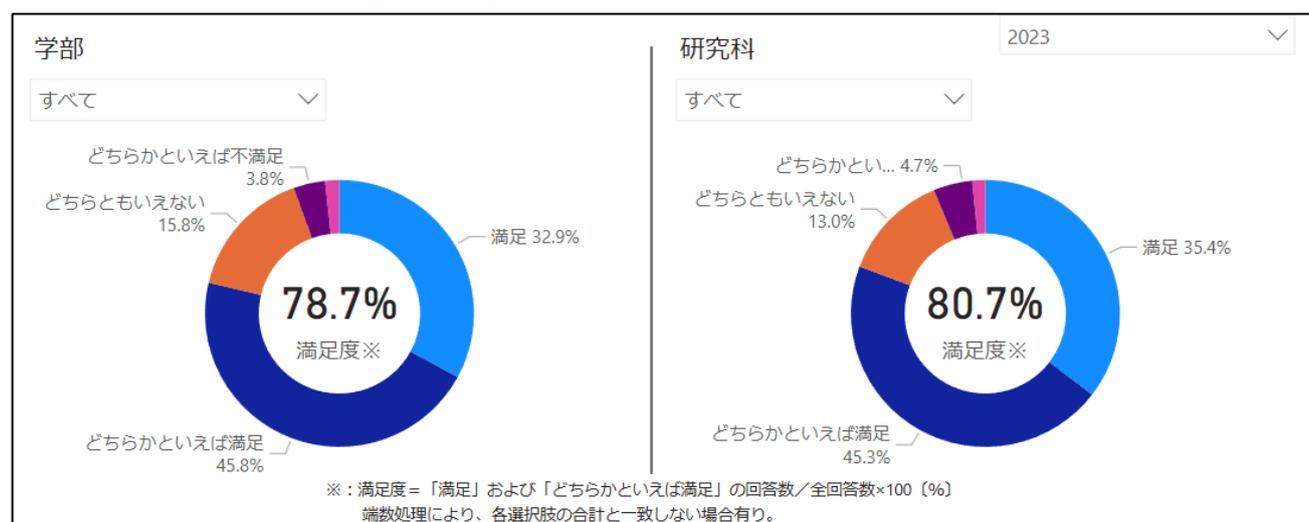
実施期間：令和6年1月～3月

実施方法：moodleのアンケート機能にて実施

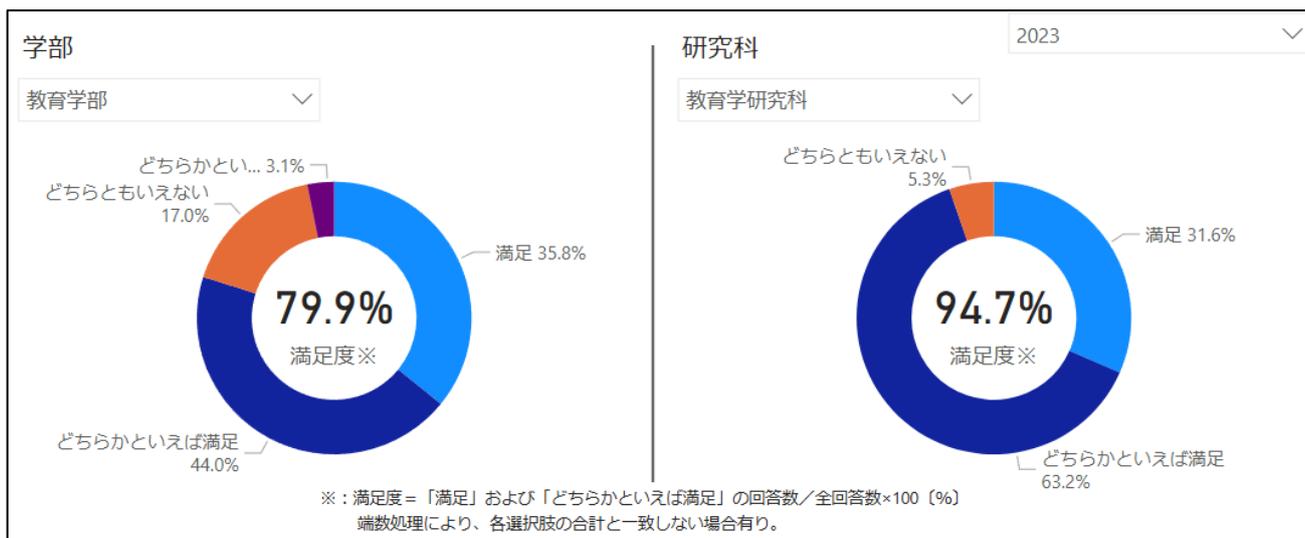
回答率：全体96.9%（卒業・修了者1,079名中1,046名回答）

教育学部	99.4%
経済学部	99.7%
システム工学部	97.6%
観光学部	85.7%
教育学研究科（教職開発専攻）	100%
経済学研究科	100%
システム工学研究科（博士前期課程）	98.4%
観光学研究科（博士前期課程）	72.7%
システム工学研究科（博士後期課程）	100%
観光学研究科（博士後期課程）	100%

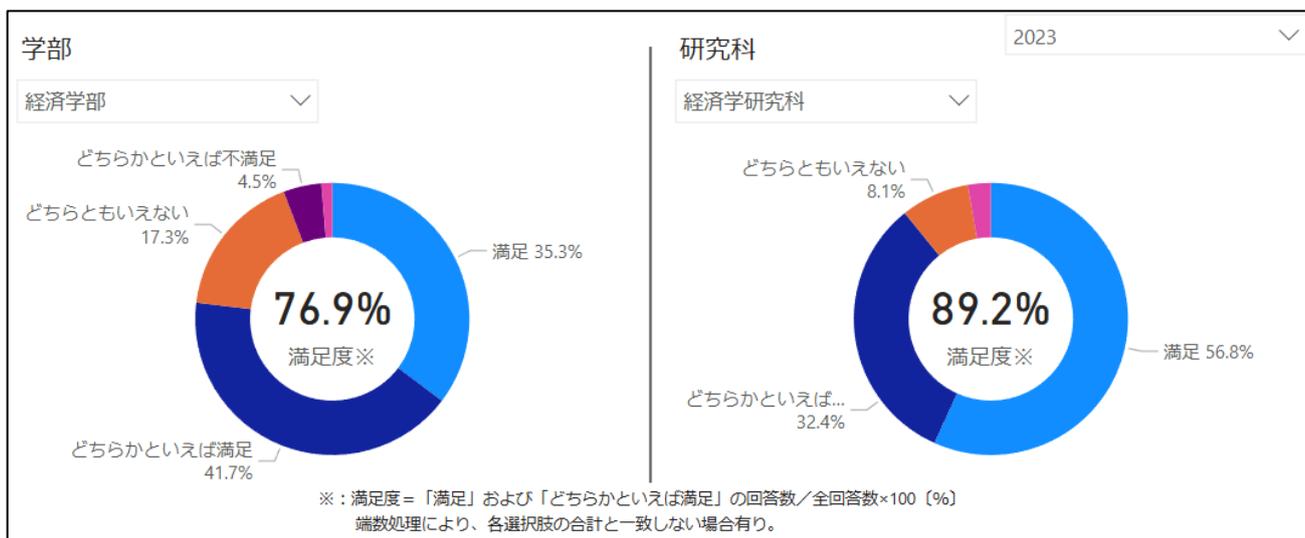
▶ 和歌山大学での教育内容全体の満足度について



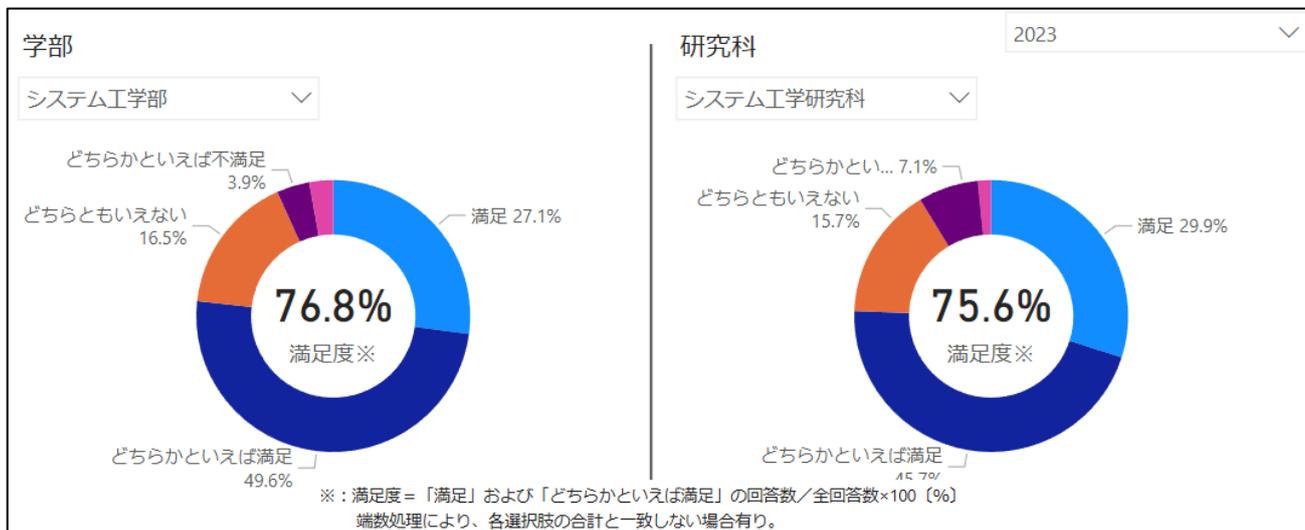
<教育学部・教育学研究科>



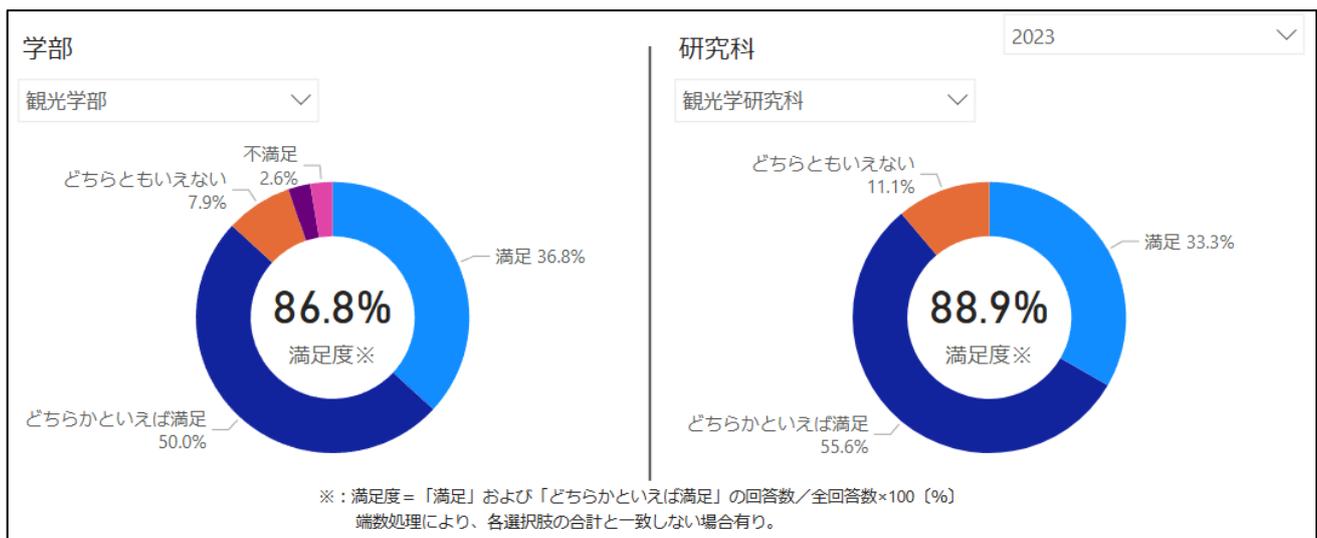
<経済学部・経済学研究科>



<システム工学部・システム工学研究科>



<観光学部・観光学研究科>



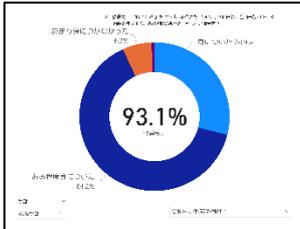
4-3 ディプロマ・ポリシーに定める資質・能力等の修得状況

卒業生・修了生を対象としたアンケートにて、学生が学位プログラムを通じて修得した資質・能力について質問を行いました。アンケート結果は以下のとおりです。

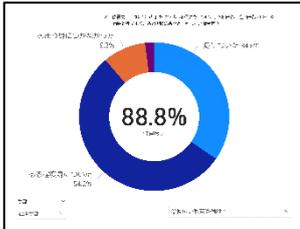
(学士課程)

①幅広い教養や倫理性

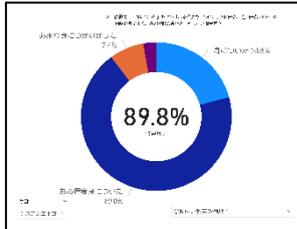
<教育学部>



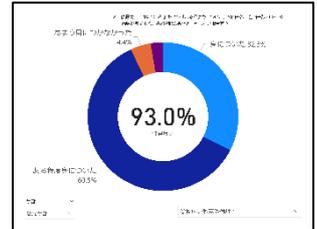
<経済学部>



<システム工学部>

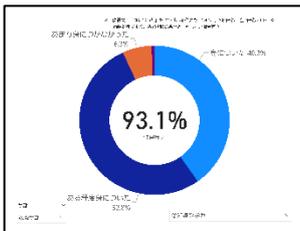


<観光学部>

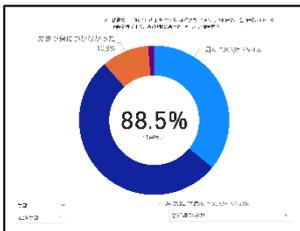


②知識や学力

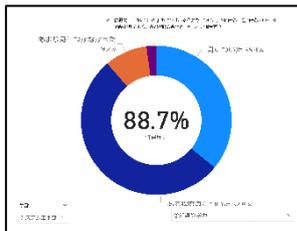
<教育学部>



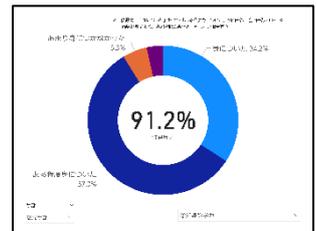
<経済学部>



<システム工学部>

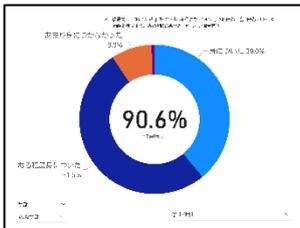


<観光学部>

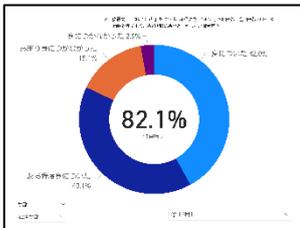


③主体性

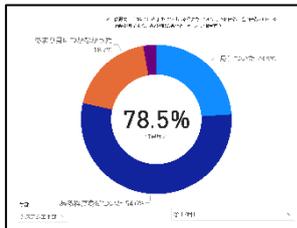
<教育学部>



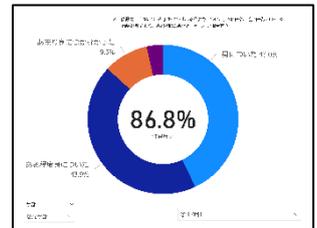
<経済学部>



<システム工学部>

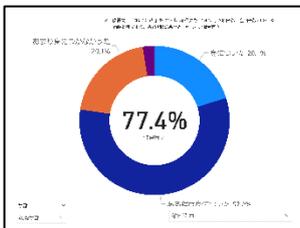


<観光学部>

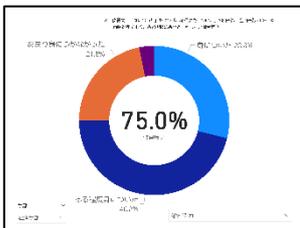


④創造力

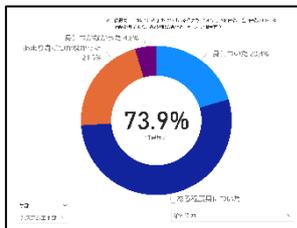
<教育学部>



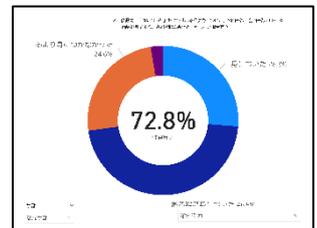
<経済学部>



<システム工学部>

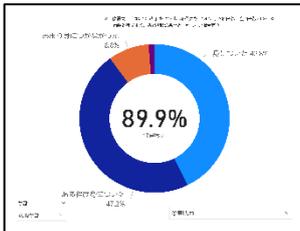


<観光学部>

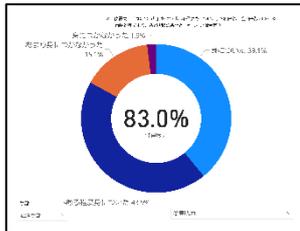


⑤実践力

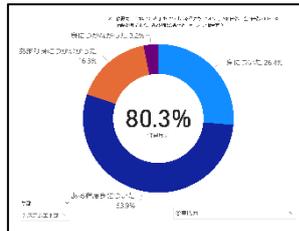
<教育学部>



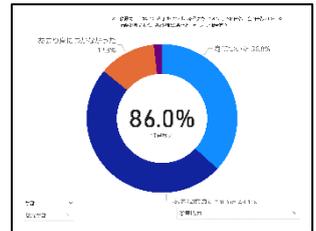
<経済学部>



<システム工学部>

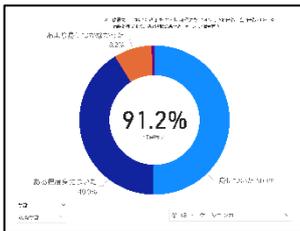


<観光学部>

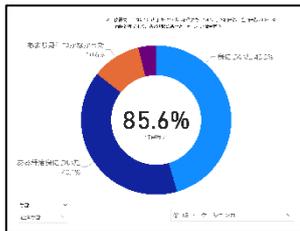


⑥コミュニケーション力

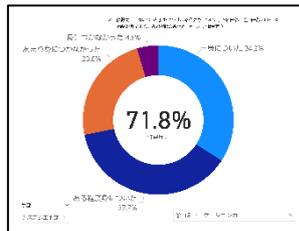
<教育学部>



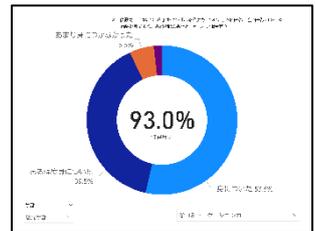
<経済学部>



<システム工学部>

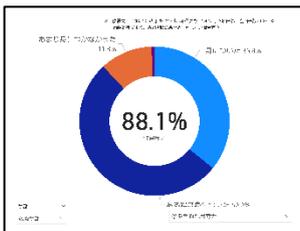


<観光学部>

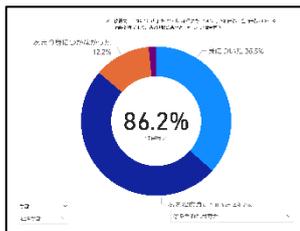


⑦多角的な思考力

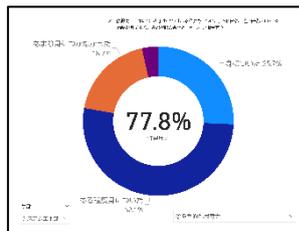
<教育学部>



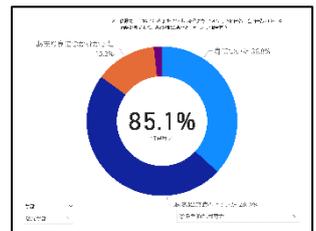
<経済学部>



<システム工学部>

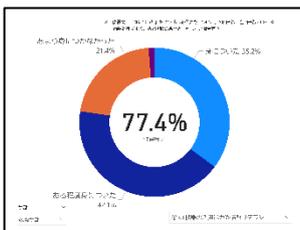


<観光学部>

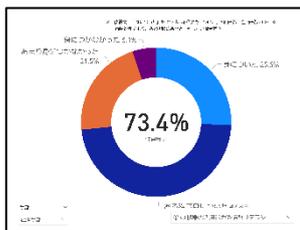


⑧ICT 機器の活用能力や情報リテラシー

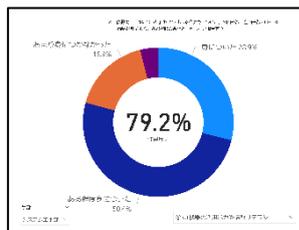
<教育学部>



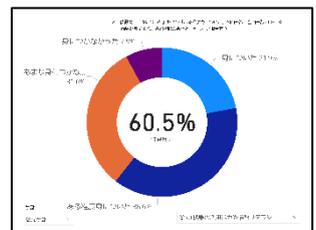
<経済学部>



<システム工学部>



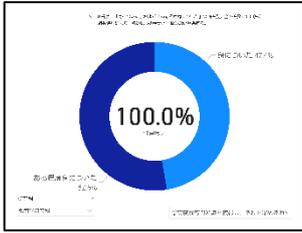
<観光学部>



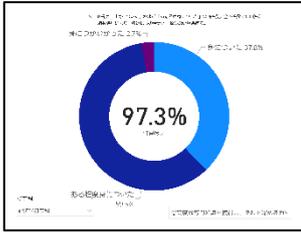
(修士・博士課程)

①高度な専門知識を獲得し、それを深める力

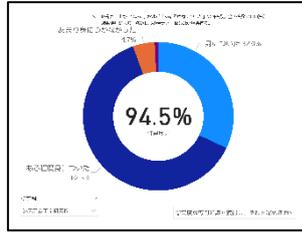
<教育学研究科>



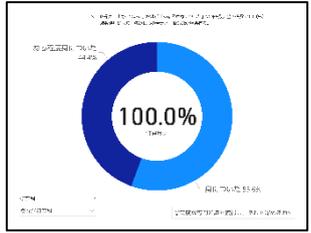
<経済学研究科>



<システム工学研究科>

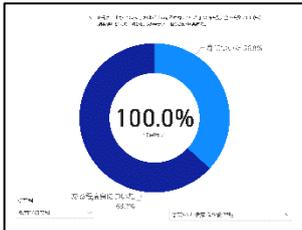


<観光学研究科>

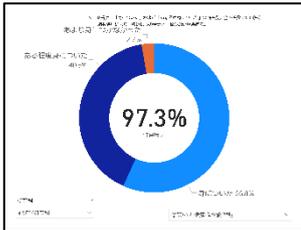


②高い人権意識や倫理観

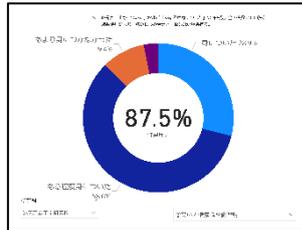
<教育学研究科>



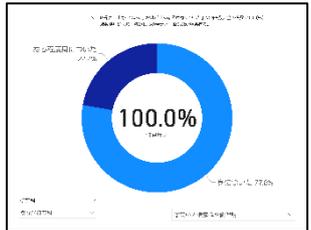
<経済学研究科>



<システム工学研究科>

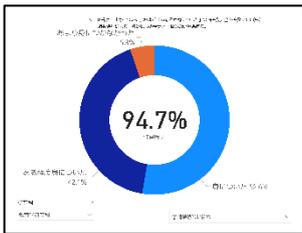


<観光学研究科>

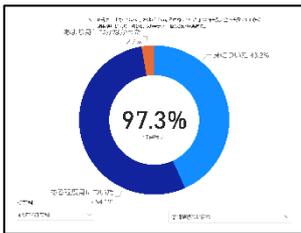


③課題解決能力

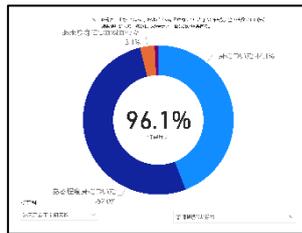
<教育学研究科>



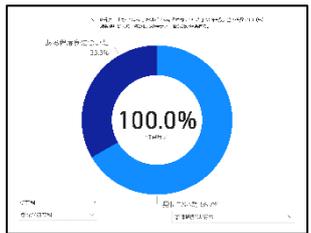
<経済学研究科>



<システム工学研究科>

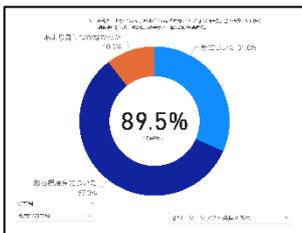


<観光学研究科>

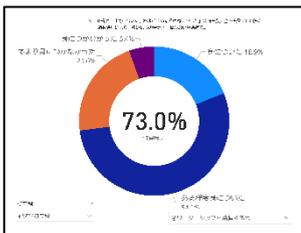


④リーダーシップを発揮する力

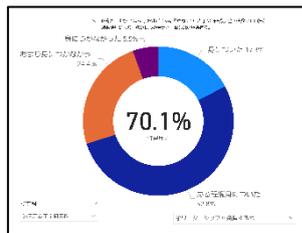
<教育学研究科>



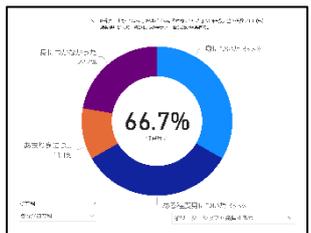
<経済学研究科>



<システム工学研究科>

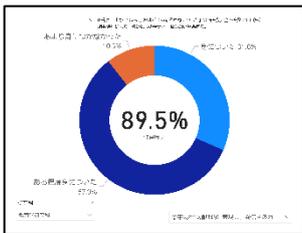


<観光学研究科>

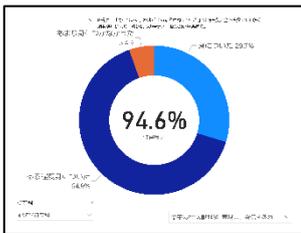


⑤平易かつ論理的に表現し、発信する力

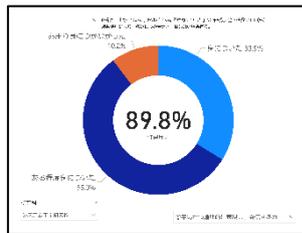
<教育学研究科>



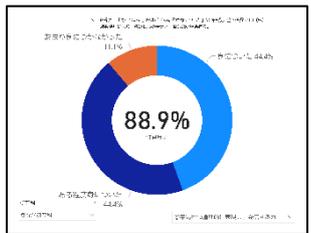
<経済学研究科>



<システム工学研究科>

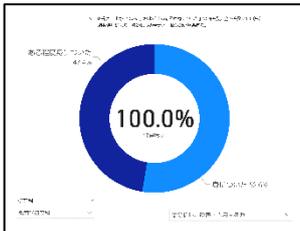


<観光学研究科>

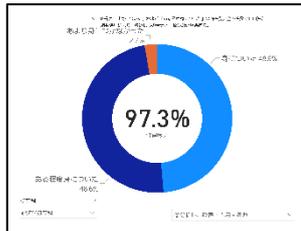


⑥分析し、改善・応用する力

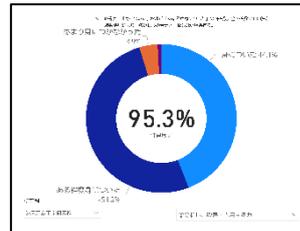
<教育学研究科>



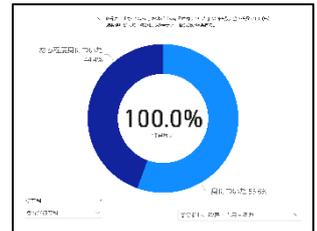
<経済学研究科>



<システム工学研究科>

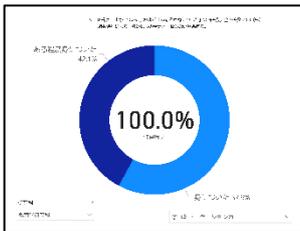


<観光学研究科>

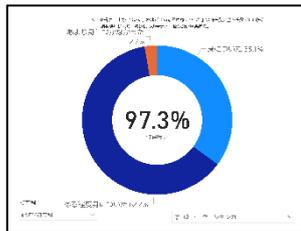


⑦コミュニケーション力

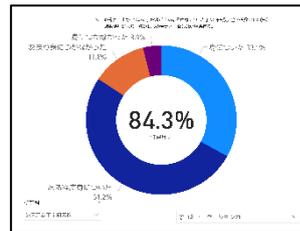
<教育学研究科>



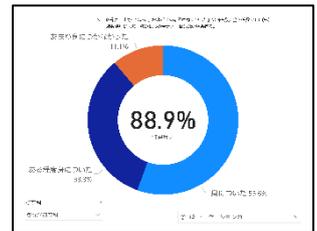
<経済学研究科>



<システム工学研究科>



<観光学研究科>

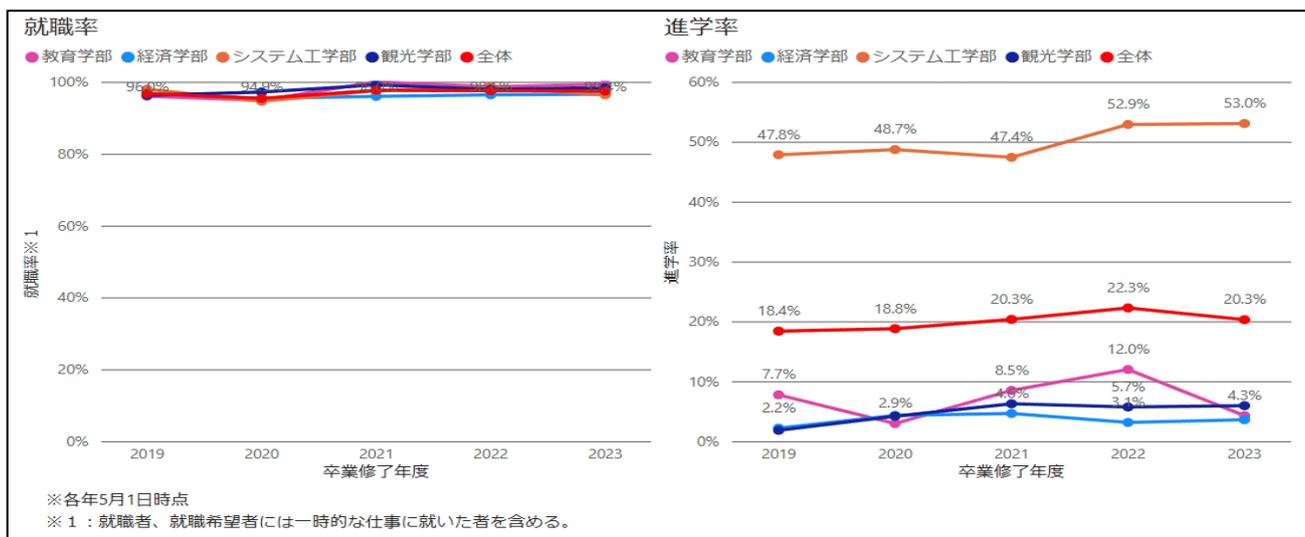


4-4 進路の決定状況等の卒業後の状況（就職率や進学率等）

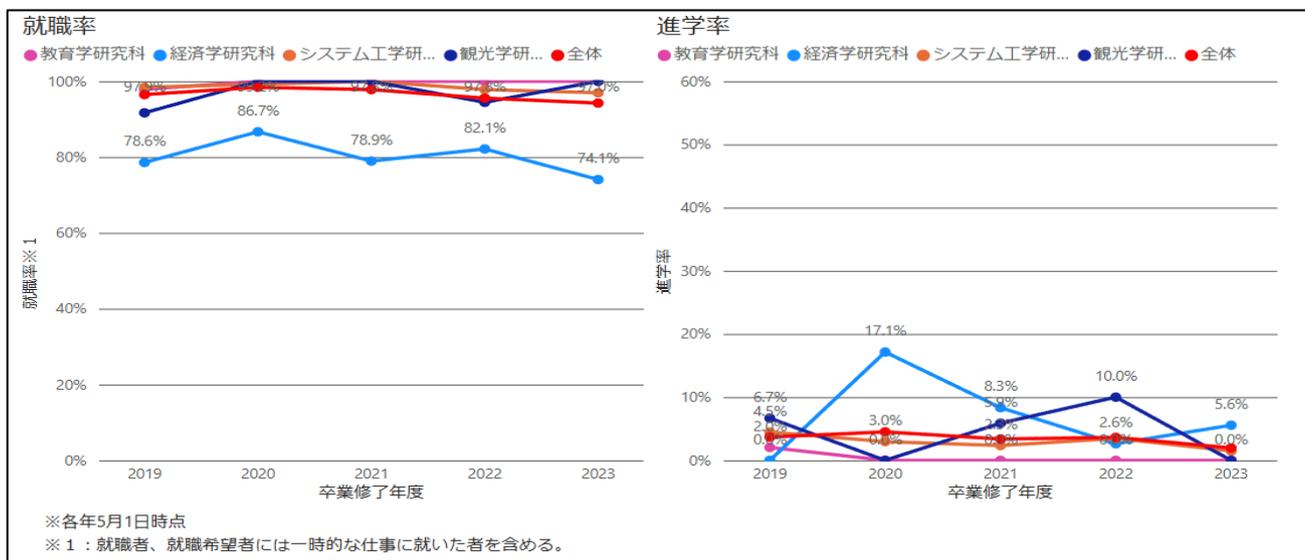
大学が、就職や進学等を希望する学生に対して進路を保証できているかを明らかにするため、卒業生・修了生就職率及び進学率を以下に示します。

▶ 卒業生・修了生の進路状況について

<学部>



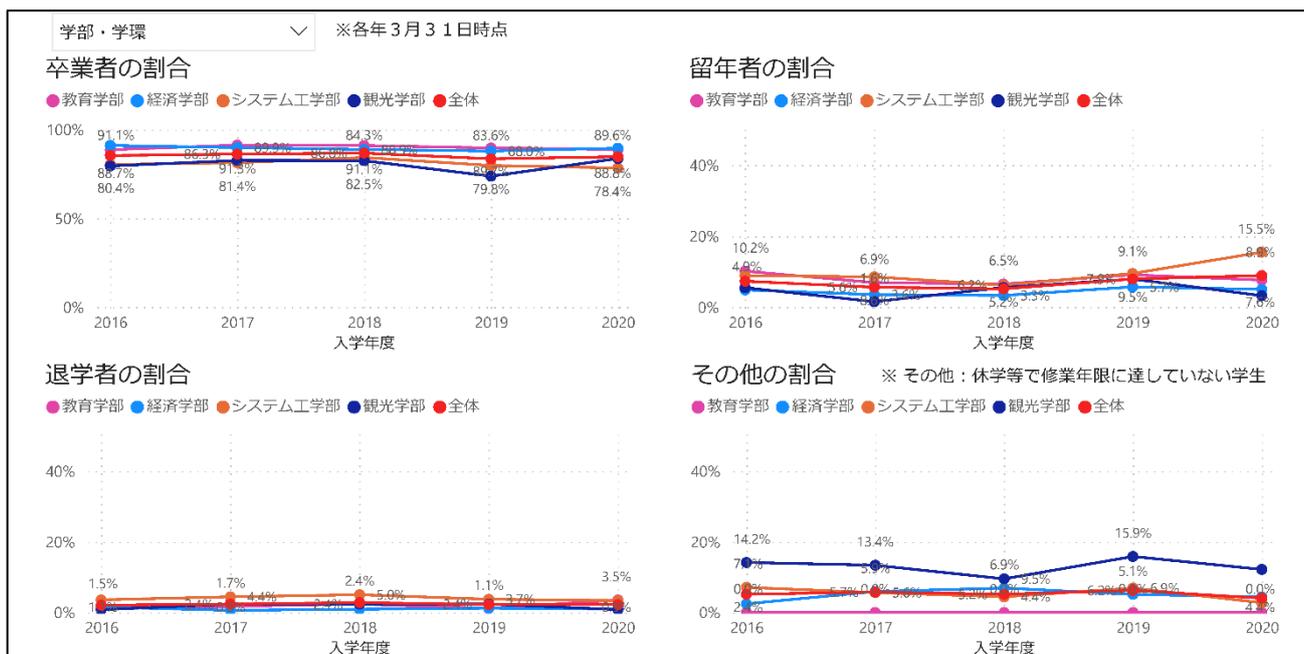
<大学院研究科>



4-5 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年率、中途退学率

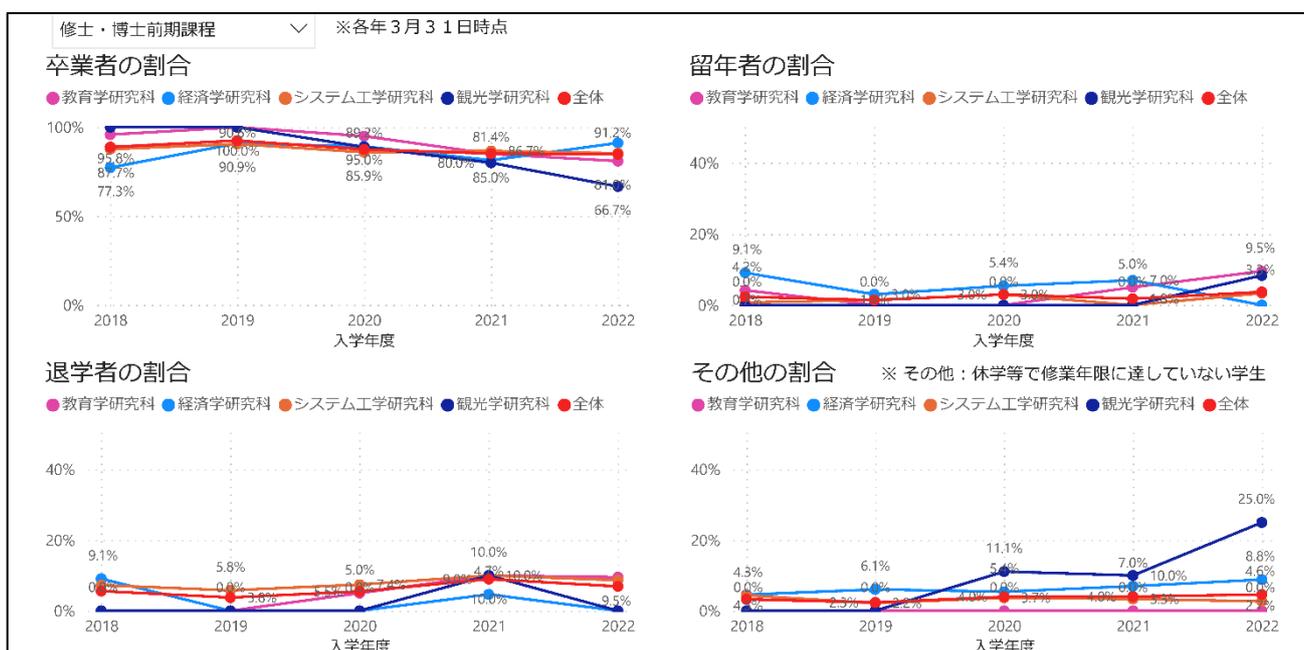
大学が、修業年限期間内において学生の資質・能力を計画的に伸ばし、学位の取得まで到達させていることを明らかにするため、修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年率、中途退学率を以下に示します。

<学部>

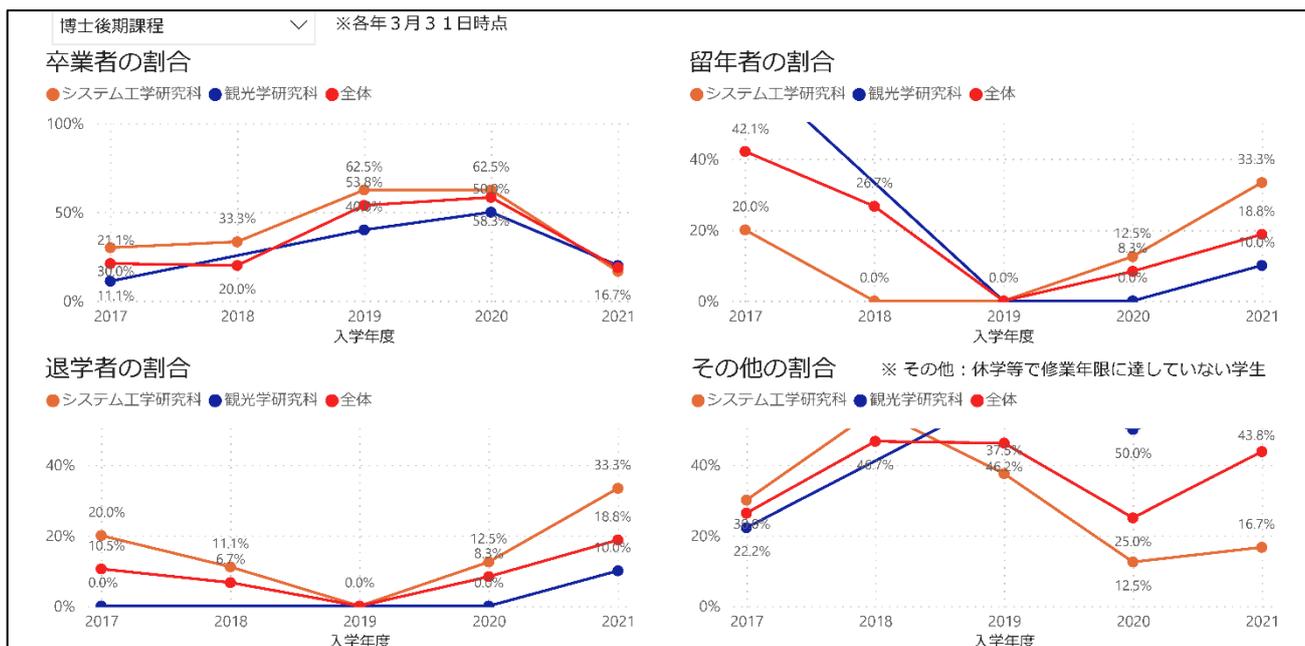


※卒業者、留年者、退学者等の割合には3年次編入者を含む

<修士・博士前期課程>



< 博士後期課程 >



4-6 卒業生からの評価

学位プログラムを通じて身に付けた資質・能力が、進学先や就職先でどのように役立っているかを、進学・就職から一定期間経過した卒業生からの評価により明らかにするため、アンケートを実施しています。令和5年度に実施したアンケートの概要については、以下のとおりです。

アンケート対象：令和元年度卒業生・修了生（卒業・修了から3年経過）

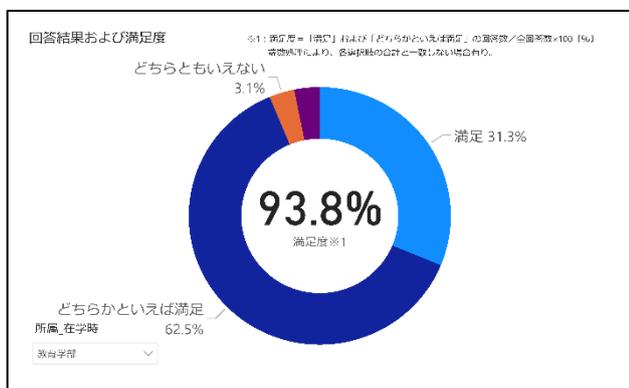
実施期間：令和6年1月1日～1月31日

実施方法：はがき郵送による案内、アンケートフォームによる回答

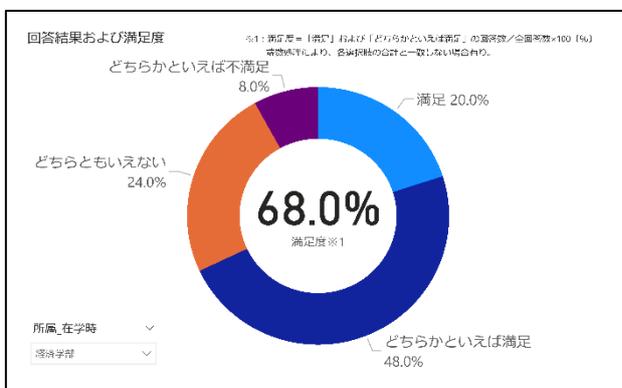
回答率：13.2%（卒業生数からはがき未着数を除いた数を分母とした）

▶ 和歌山大学の教育内容全体に対する満足度について

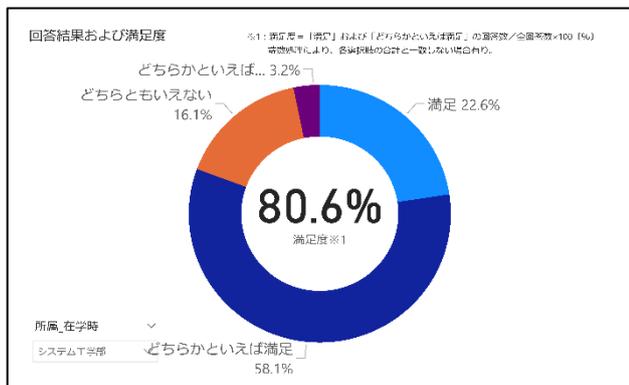
<教育学部>



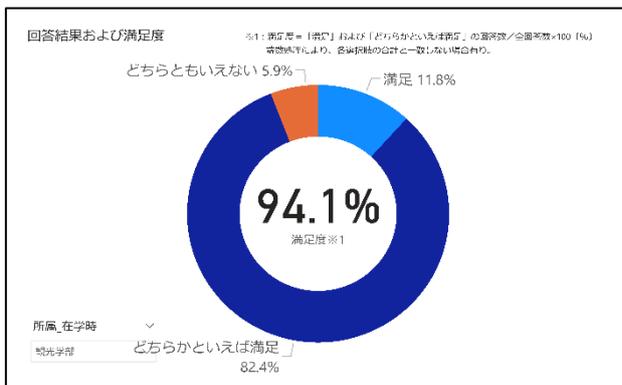
<経済学部>



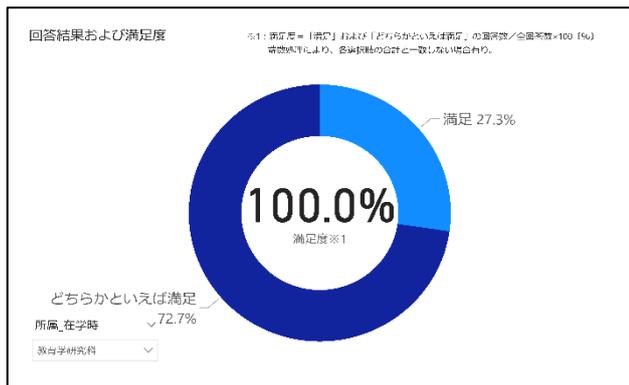
<システム工学部>



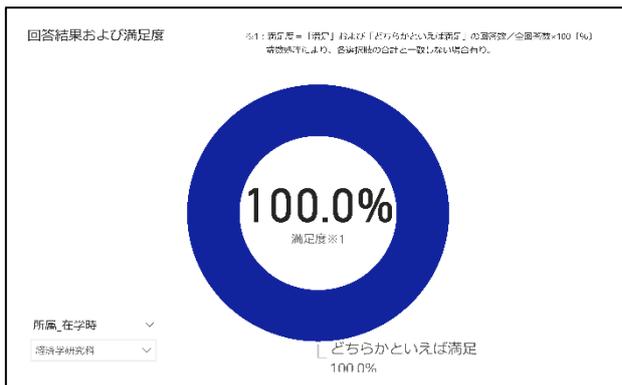
<観光学部>



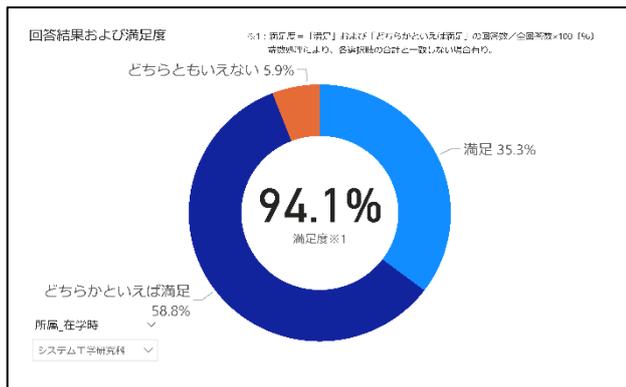
<教育学研究科>



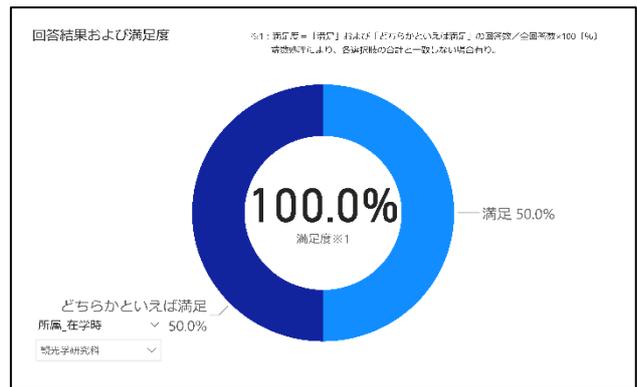
<経済学研究科>



<システム工学研究科>



<観光学研究科>

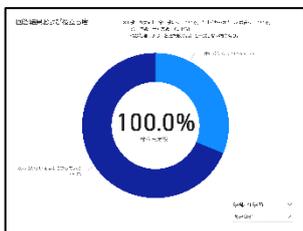


▶ 和歌山大学での学びを通して①～⑦の資質や能力が身につきましたか。

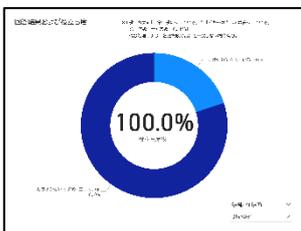
(学士課程)

①幅広い教養や倫理性

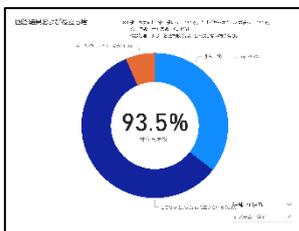
<教育学部>



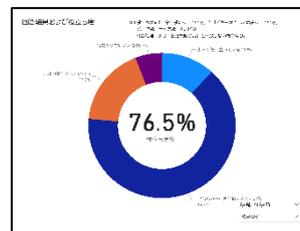
<経済学部>



<システム工学部>

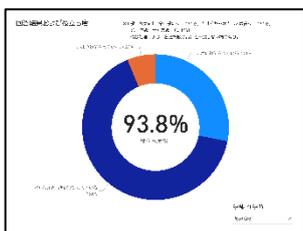


<観光学部>

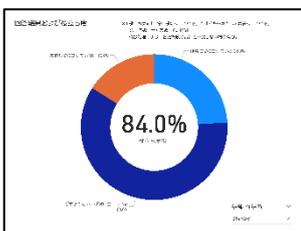


②知識や学力

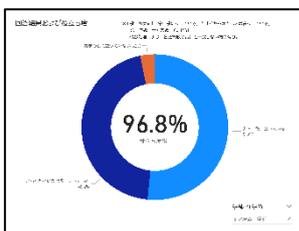
<教育学部>



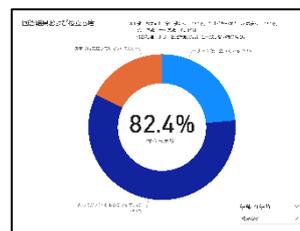
<経済学部>



<システム工学部>

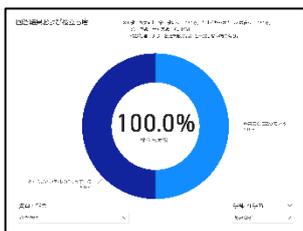


<観光学部>

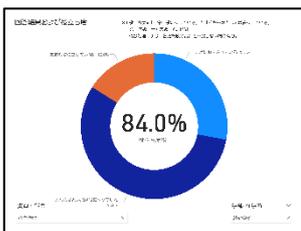


③主体性

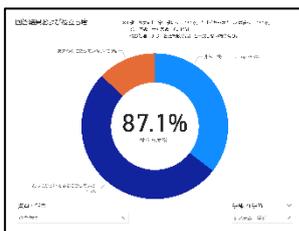
<教育学部>



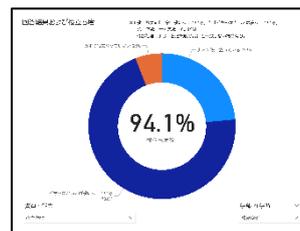
<経済学部>



<システム工学部>

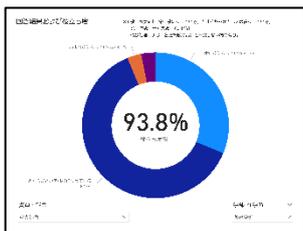


<観光学部>

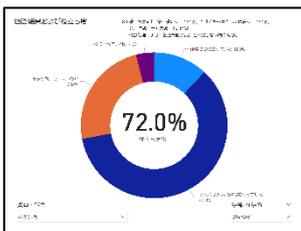


④創造力

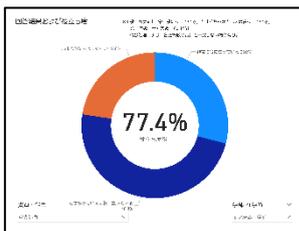
<教育学部>



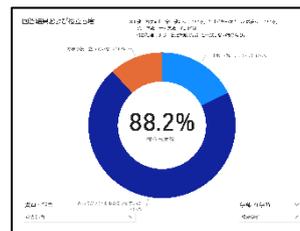
<経済学部>



<システム工学部>

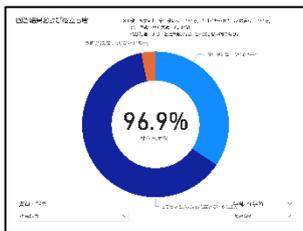


<観光学部>

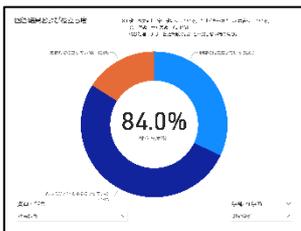


⑤実践力

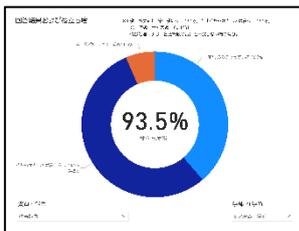
<教育学部>



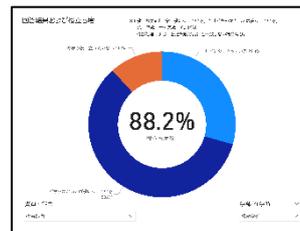
<経済学部>



<システム工学部>

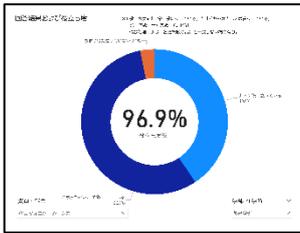


<観光学部>

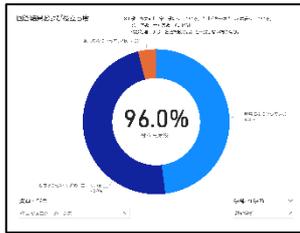


⑥コミュニケーション力

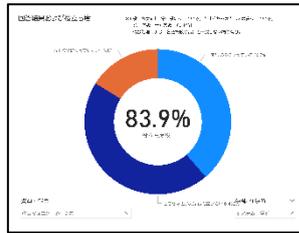
<教育学部>



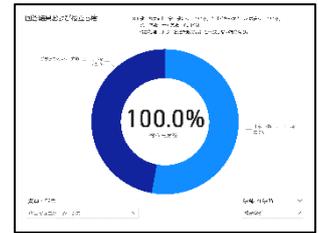
<経済学部>



<システム工学部>

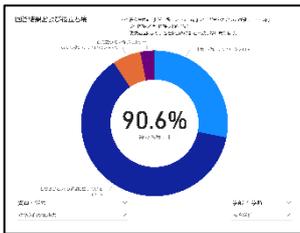


<観光学部>

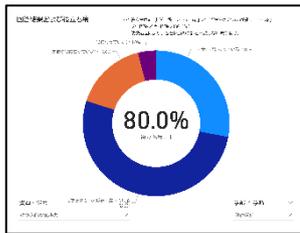


⑦多角的な思考力

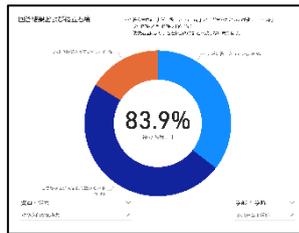
<教育学部>



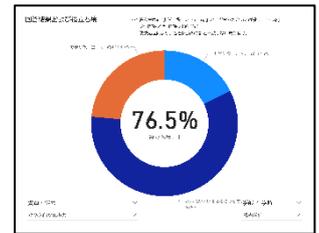
<経済学部>



<システム工学部>



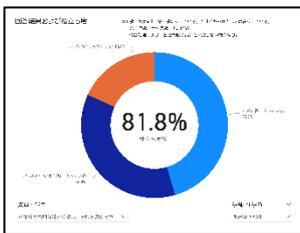
<観光学部>



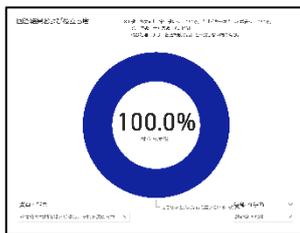
(修士・博士課程)

①高度な専門知識を獲得し、それを深める力

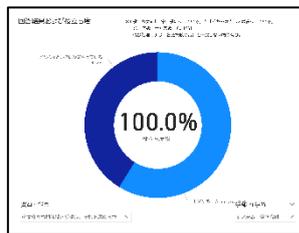
<教育学研究科>



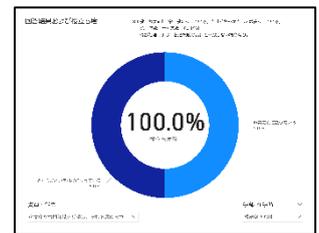
<経済学研究科>



<システム工学研究科>

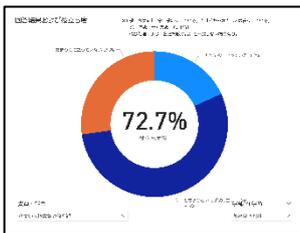


<観光学研究科>

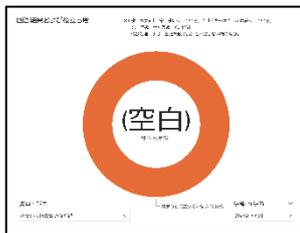


②高い人権意識や倫理観

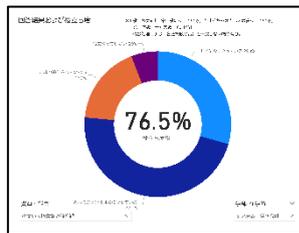
<教育学研究科>



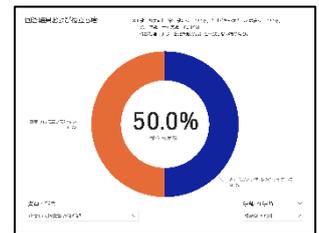
<経済学研究科>



<システム工学研究科>

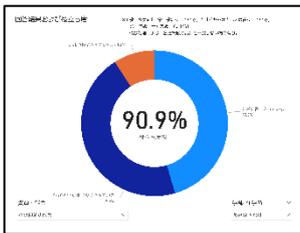


<観光学研究科>

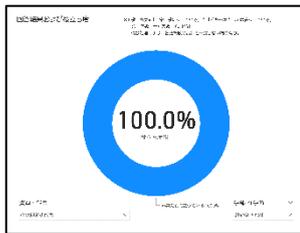


③課題解決能力

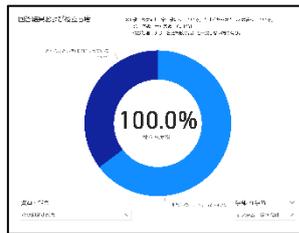
<教育学研究科>



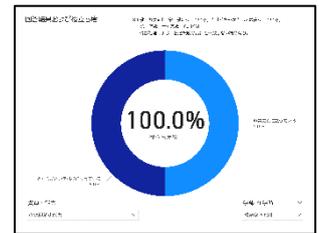
<経済学研究科>



<システム工学研究科>

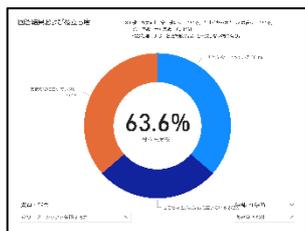


<観光学研究科>

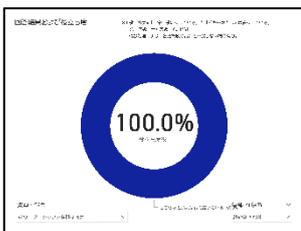


④リーダーシップを発揮する力

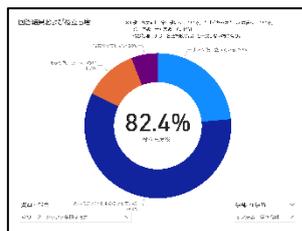
<教育学研究科>



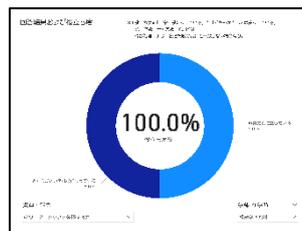
<経済学研究科>



<システム工学研究科>

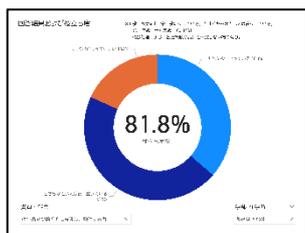


<観光学研究科>

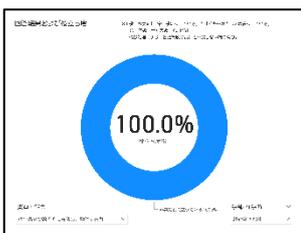


⑤平易かつ論理的に表現し、発信する力

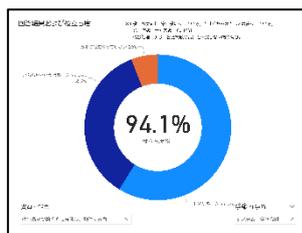
<教育学研究科>



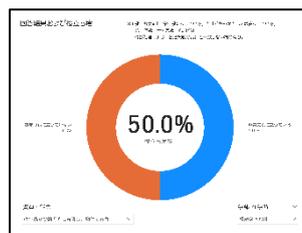
<経済学研究科>



<システム工学研究科>

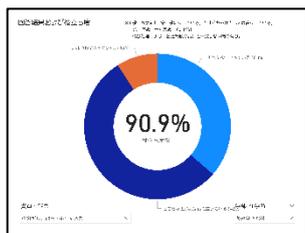


<観光学研究科>

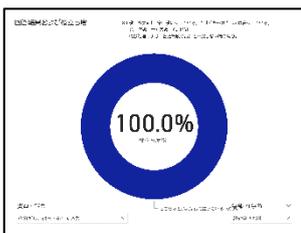


⑥分析し、改善・応用する力

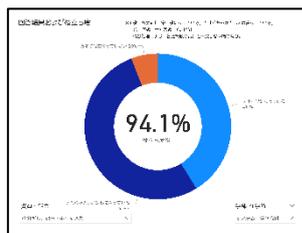
<教育学研究科>



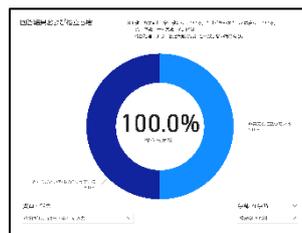
<経済学研究科>



<システム工学研究科>

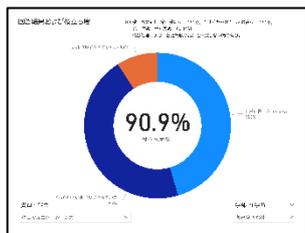


<観光学研究科>

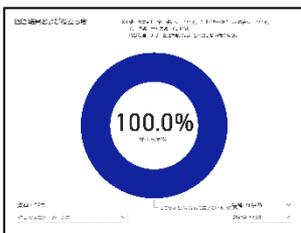


⑦コミュニケーション力

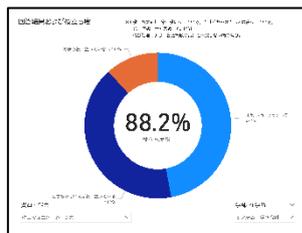
<教育学研究科>



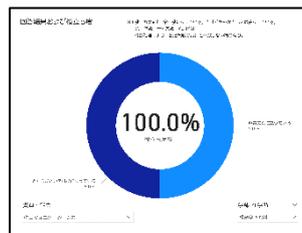
<経済学研究科>



<システム工学研究科>



<観光学研究科>



4-7 卒業生に対する評価

企業等に採用された本学卒業生が学位プログラムを通じて身に付けた資質・能力等について、合同企業説明会参加企業にアンケートを実施しています。令和5年度に実施したアンケートの概要については、以下のとおりです。

アンケート対象：合同企業説明会参加企業

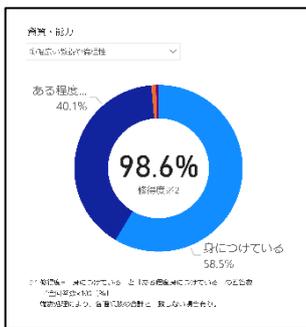
実施期間：令和6年2月～3月

実施方法：Microsoft Forms のアンケート機能による実施

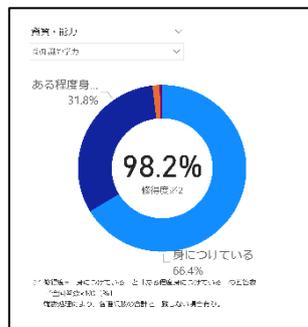
回答企業数：227社（うち、本学卒業生が在籍している企業 85.9%）

▶ 採用された和歌山大学卒業生が、次の資質や能力を身につけていると思いますか。

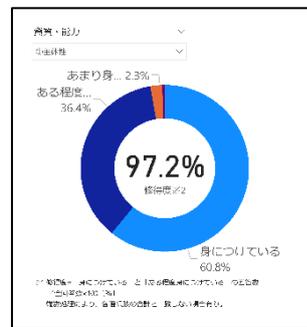
①幅広い教養や倫理性



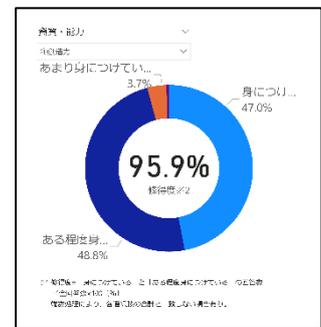
②知識や学力



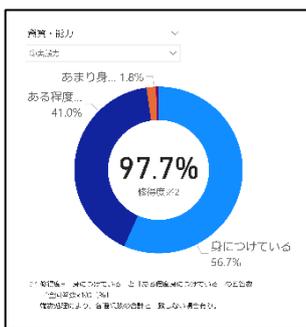
③主体性



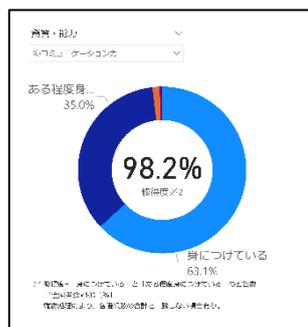
④創造力



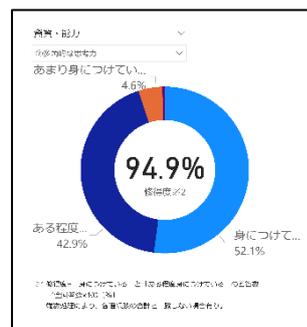
⑤実践力



⑥コミュニケーション力



⑦多角的な思考力



⑧ICT機器の活用能力や情報リテラシー

